

青森県で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認 (国内9例目)

- 【農場概要】 場所:青森県三戸町
飼養状況:肉用種鶏(約7千羽)
- 【経緯】 12月11日 農場より、死亡羽数増加の通報を受けて
立入検査を実施
簡易検査を実施し陽性であることが判明
12月12日 遺伝子検査で高病原性鳥インフルエンザ
の疑似患畜であることを確認

**飼養衛生管理基準を遵守し、
防疫対策の徹底をお願いします！**

【防疫対策の重要点】

- ①早期発見・早期通報の徹底
- ②防鳥ネットの設置や破損個所の修繕等の確認
- ③人・車両の出入りの厳重管理とその消毒の徹底
- ④農場へのウイルス侵入防止の徹底(消石灰散布による消毒)

異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。

平日の時間外(午前8時30分～午後5時15分以外)及び
休日に連絡の必要な場合は、警備室 0573-26-1114 に電話し、
「家畜保健衛生所に緊急に連絡が必要」と伝え、
警備員が家畜保健衛生所職員におつなぎします。